

様式第2-①-ロー(2)

中小企業信用保険法第2条第5項第2号
ロの規定による認定申請書(①-ロー(2))

令和 年 月 日

熱海市長 あて

申請者
住 所

氏 名 印
(名称及び代表者の氏名)

私は、 が、令和 年 月 日から (注)を行っていることにより、
下記の通り同事業者との間接的な取引の連鎖関係について売上高等の減少が生じているため、経営の
安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第2号ロの規定に基づき認定さ
れるようお願いします。

記

1 事業開始年月日 年 月 日

2 に対する取引依存度 % (A/B)

A 令和 年 月 日から令和 年 月 日までの
に関連する取引額等 円

B 上記期間中の全取引額等 円

3 売上高等

(イ) 最近1か月間の売上高等 減少率 % (実績)

$$\frac{D-C}{D} \times 100$$

C : 事業活動の制限を受けた後最近1か月間の売上高等(年 月) 円

D : 事業活動の制限を受ける直前3か月間の月平均売上高等
(年 月 ~ 年 月) 円

(ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み

$$\frac{F-(C+E)}{F} \times 100$$
 減少率 % (実績見込み)

E : Cの期間後2か月間の見込み売上高等
(年 月 ~ 年 月) 円

F : 事業活動の制限を受ける直前3か月間の売上高等
(年 月 ~ 年 月) 円

(注) 空欄には、経済産業大臣が指定する事業活動の制限の内容に応じ、「店舗の閉鎖」等を入れる。
(留意事項)

- ①本様式は、業歴1年1か月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事業がある場合に使用します。
- ②本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ③市長から認定を受けた日から30日以内に金融機関又は信用保証協会に対して、保証の申込みを行うことが必要です。

第 号 令和 年 月 日

申請の通り、相違ないことを認定します。

(注) 信用保証協会への申込期間 令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

認定者 熱海市長 齊藤 栄 印

申請者名：_____

1. 事業開始年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

2. _____ に対する取引依存度

令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日から 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日までの _____ に関連する取引額等【A】	円
A の期間に対応する全取引額等【B】	円

$$\frac{\text{【A】}}{\text{【B】}} \times 100 = \frac{\text{円}}{\text{円}} \times 100 = \text{\%}$$

3. 売上高等

(イ) 最近 1 か月間の売上高等

事業活動の制限を受けた後最近 1 か月間の売上高等【C】 (_____ 年 _____ 月)	円
事業活動の制限を受ける直前 3 か月間の月平均売上高等【D】 (_____ 年 _____ 月 _____ 円) (_____ 年 _____ 月 _____ 円) (_____ 年 _____ 月 _____ 円)	月平均 円

(最近 1 か月の売上高の減少率)

$$\frac{\text{【D】} - \text{【C】}}{\text{【D】}} \times 100 = \frac{\text{円} - \text{円}}{\text{円}} \times 100 = \text{\%}$$

(ロ) 最近 3 か月間の売上高等の実績見込み

C の期間後 2 か月間の見込み売上高等【E】 (_____ 年 _____ 月 _____ 円) (_____ 年 _____ 月 _____ 円)	円
事業活動の制限を受ける直前 3 か月間の売上高等【F】 (_____ 年 _____ 月 _____ 円) (_____ 年 _____ 月 _____ 円) (_____ 年 _____ 月 _____ 円)	円
事業活動の制限を受けた後 3 か月間の見込み売上高【C + E】	円

(最近 3 か月の売上高の減少率)

$$\frac{\text{【F】} - \text{【C + E】}}{\text{【F】}} \times 100 = \frac{\text{円} - \text{円}}{\text{円}} \times 100 = \text{\%}$$

(注) 取引依存度・売上高がわかる書類 (例えば試算表や売上台帳など) の提出が必要。